

# 「砂上の楼閣」

シリーズ～さよならキリスト教～

聖書の有名な言葉⑦

2024/10/13

## 一般に知られている聖書の有名な言葉

- 「目から鱗が落ちる」
- 「働かざるもの食うべからず」
- 「狭き門より入れ」
- 「求めよさらば与えられん」
- 「豚に真珠」
- 「目には目を歯には歯を」……

# 一般に知られている聖書の有名な言葉

- 「目から鱗が落ちる」  
古い言葉  
(文語訳)が多い!
- 「何物も食うべからず」  
「狭き門より入らん」
- 「求めよ。さらば与えられん」
- 「豚に真珠」
- 「目には目を歯には歯を

誤解されていることが多い!

本当の意味を調べてみましょう!

## マタイ福音書6章24～29節

「そこで、わたしのこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家を襲っても、倒れなかった。岩を土台としていたからである。わたしのこれらの言葉を聞くだけで行わない者は皆、砂の上に家を建てた愚かな人に似ている。雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家に襲いかかると、倒れて、その倒れ方がひどかった。」

# 賢い人と愚かな人

- 家を、岩の上に建てるか、砂の上に建てるか
- イスラエルには雨期の時だけ川になる「ワジ」と呼ばれる場所がある
  - ワジは水によって砂が運ばれるので、普段は砂地で平らであるが、**雨期には川になる。**
  - 岩は平らな部分がないが、雨期になっても崩れることはない
- 「賢い人」は雨期を知っているので、困難でも岩の上に家を建てるが、「愚かな人」はそのことを知らないなので、楽な砂の上に建てる

# 賢い人と愚かな人

- 家を、岩の上に建てるか、砂の上に建てるか
- イスラエルには雨期の時だけ川になる「ワジ」と呼ばれる場所がある

- ワジは水によって砂が運ばれるので 普段は砂地で平らであるが、**雨期には川に**

- 岩は平らな部分がないが、雨期とはない

その土地に住んでいる人なら常識

- 「賢い人」は雨期を知っているので、困難でも岩の上に家を建てるが、「愚かな人」はそのことを知らないなので、楽な砂の上に建てる

## 聞いて行るか、聞くだけか

- 「これらの言葉」を聞いて**行う**人は、岩の上に家を建てた賢い人である
  - 「雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家を襲っても、倒れなかった」
- 「これらの言葉」を聞くだけの人は砂の上に家を建てた愚かな人である
  - 「雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家に襲いかかると、倒れて、その倒れ方がひどかった」

聞いて行っているかどうかは  
嵐の日に証明される

# 「これらの言葉」とは

- 「**山上の垂訓**」と呼ばれる5～7章の言葉
  - 「右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい」
  - 「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい」
  - 「右の手のすることを左の手に知らせてはならない」
  - 「人を裁くな。兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか」
  - 「富は、天に積みなさい」
  - 「明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む」
  - 「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい」…



わたしのこれらの言葉  
(山上の垂訓)を聞いて

行こう

行かない

岩の上に家を  
建てた賢い人

砂の上に家を  
建てた愚かな人

雨が降り、川があふれ、  
風が吹いてその家を襲う

倒れなかった

倒れて、その倒れ  
方がひどかった

# 「砂上の楼閣」日本

- 苦難の日に明らかになる「土台の弱さ」
  - 「バブル崩壊」「リーマンショック」「コロナ禍」
  - 「一人当たりの実質GDP」は2023年：**第34位！**
    - 2000年は世界第2位だった
- これまでの日本の危機を救ってきた福音
  - 戦国時代
  - 明治維新
  - 第2次世界大戦直後
- しかし、危機を脱すると福音を棄てた
  - 喉元過ぎれば熱さを忘れる

# 聖書の言葉を聞くが行わなかった

## • 日本語になった聖書の言葉

- 「パンのみにて生きるにあらず」
- 「右の頬を打たれたら左の頬を出しなさい」
- 「目から鱗が落ちる」
- 神は乗り越えられない試練を与えない
- 「心の貧しき者は幸いである」
- 「狭き門より入れ」
- 「豚に真珠」「一粒の麦」

## • 聖書の言葉を聞いてきたが行わなかった

- キリスト教の文化は受け入れたが(クリスマス・結婚式など)、その教えには耳を貸さなかった

# 本当の危機を前にして

---



「わたしのこれらの言葉を聞くだけで行わない者は皆、砂の上に家を建てた愚かな人に似ている。雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家に襲いかかると、倒れて、その倒れ方がひどかった。」